

「ユルス」

コメント

主人公、時子は一瞬の激情により、夫の目をつぶしてしまふ。我に返った時子は泣きながら「ユルス」と繰り返す。そんな毒である時子に残した夫の最期の言葉。両手足を失い、言葉も発せない、耳も聞こえない、妻にもてあそばされるだけの夫が最期まで人間らしさを保っていたところに感動!! (うなみはロにパンモくわえて不意に書いた言葉。だうらうな)

学校名：大分県立芸術文化短期大学

ニックネーム： **ダボ**

タイトル： **芋虫**

著者名： **江戸川乱歩**

ページ数：

引用元

WEBに掲載： **OK** ・ NG